

東京都行政書士会 八王子支部
令和 6 年度第 5 回理事役員会議事録

日時 令和 7 年 3 月 15 日 (土) 9:15~11:00

場所 北野市民集会所 大会議室

出席者 支部長 中塚良二
副支部長 藤沼隆志、佐々木政彦、西田聡、岡本ふみ
理事 林和久、保田学、長岡俊行、林敬信、金澤朋幸、箕輪博行、
梶原芳浩、檜垣丞、大槻卓也、一柳仁志、岡本香里、上條友美子、
池田智、田中真理子、馬場猛寿
オブザーバー 本山末夫、上田高広

欠席者 理事 野嶋孝文、松浦礼子、延廣隆之

定足数 出席すべき理事の数 23 名
出席した理事の数 20 名
支部細則第 17 条第 2 項により、本理事会は適法に成立。

議長 支部長 中塚良二 (支部細則第 25 条第 2 項)

配付資料 ① 令和 6 年度 東京都行政書士会八王子支部
第 5 回理事役員会資料
② 令和 6 年度 東京都行政書士会八王子支部
第 4 回理事会議事録
③ 令和 7 年度 東京都行政書士会八王子支部定時総会
東京行政書士政治連盟八王子支部定時大会 議案書 (案)
④ 令和 6 年度 収支計算書・資産負債内訳書
令和 7 年度 収支予算書及び明細 (事業報告及び事業計画)

1 開会の挨拶

中塚支部長より、開会の挨拶がなされた。

2 定足数の確認

中塚支部長より、理事 23 名のうち 20 名の出席があり、定足数に足る理事の出席が確認された。

3 議事録作成者、議事録署名人の選出

中塚支部長より、以下の者が指名された。

議事録作成人：理事 上條友美子

議事録署名人：理事 一柳仁志 同 馬場猛寿

4 前回理事会議事録の確認

事前に配布され、本会において発言等は特になし。

5 東京会関連及び支部長からの連絡事項

特になし。

6 議事

【報告事項】

議案①、議案⑤、議案⑥、議案⑦、議案⑧、議案⑪については、各自事前に配付された資料を確認、本会において特に疑義はなし。

【審議事項】

議案②について

箕輪理事より、退会者、転出者に対する記念品の贈呈について、事業計画および予算支出について審議を図りたい旨の説明があり、承認された。

なお、対象者一覧表にある、豊巻元会員について退会年月日は「令和6年12月31日」に訂正。

議案③について

箕輪理事より、定時総会・定時大会に関し、事業計画の説明と予算支出について審議を図りたい旨の説明があった。事業計画、予算規模ともに、例年通りの予定であることを確認し、異議なく承認された。

議案④について

箕輪理事、岡本ふみ副支部長から、八王子市役所内会員名等の掲示に関する事業計画及び予算支出についての審議を図りたい旨の説明があった。

ネームプレートが劣化していることから、すでに掲示済みの会員についても、新規に業者に依頼して作成を依頼したい旨、それに伴い会員に実費負担が伴うこと、負担すべき実費については、年により変動があり得ることから、具体的金額を理事会決定にて定めることを可能にするため、市役所内会員名等掲示に関する内規（以下、「内規」とする。）第7条第1項、第3項及び第8条第2項の改定について、併せて審議さ

れたいとのこと。

これに対し、長岡理事より、すでに掲示されている方に再度、実費負担を求めることに対し、会員間に不公平が生じないか、ある程度負担すべき実費を均した上で、定めることはできないかとの意見があった。

また、佐々木副支部長より、新規と変更等の単価に差があること自体は良いと思う、具体的金額については、次年度5月の理事会において定める事項であることから、そのときに決めるのでも良いのではないかとの意見も出た。

さらに、内規第6条第4項について、事務所住所等に変更があった場合、改正後の他の内規と整合性を持たせるため、これについても改正の必要があるとの発言が、藤沼副支部長よりされた。

以上から、第6条第4項については、「事務所名湯の変更が生じた場合、各会員において支部が定める申請方法により掲示事項を変更する手続をとる」趣旨の規程に変更をした上で、変更手続をとらない場合は、第6条第1項により削除対象とすることが可能となるように、他の条項と併せて改正対象とする修正を行うこととなった。

詳細については、5月の理事会において決定する。

議案⑨について

藤沼副支部長より、5月2日、3日に開催される古本まつりの相談会に関し、事業計画と予算支出について審議を図りたい旨の説明がされた。

相談日当、備品レンタル代の支出について、議案の通り承認された。

議案⑩について

藤沼副支部長より、令和7年度広報グッズ制作として、昨年度好評であった記名入りメモ帳購入に関する予算支出について審議を図りたい旨の説明があった。

500部を購入することについて、異議なく承認された。

議案⑫について

選挙管理委員会委員の選任について、以下の通り中塚支部長より指名がされた。

林 和久、岡本 ふみ、一柳 仁志

異議なく承認された。

- 7 令和6年度及び令和7年度の収支計算書について
各部より説明がされた。

【総務部】

30 定時総会（総務部）

令和6年度は予算消化率が低かったが、この年特有の事情があったことによる。令和7年度は例年通りの実施となることが見込まれること、郵便料金が上がったことなどから、昨年度と同程度の予算策定を行う。

11 新会員支援事業（総務部）

来年度については、午前中理事会、午後に新人オリエンテーションに参加する理事のため、昼食を用意する方針とすることから、これらを加味した予算策定を行う。

10 賀詞交歓会（総務部）

令和6年度と同程度の予算策定を行う。

13 会員支援事業（総務部）

日野市のネームプレート掲示について、進展がないことから予算消化がされない状況が続く。一方で、八王子市のネームプレートの付け替えなどがあるため、日野市に限定しない形での予算策定を考えている。

全体としては、例年通りの予算規模で策定。

31 理事会等（総務部）

来年度も理事全員出席で会議が開催されることを前提に予算策定を行う。

15 研修・業務開発（研修・業務開発部）

例年通りの予算執行となり、来年度も同じ予算規模で策定する。

16 会員福利厚生（厚生部）

本年度の予算消化率が低い。部会開催の頻度が減ってしまったことが主な要因ではあるが、一方で、旅行に関してはバス代等が上がっているため、予算自体は規模を拡大して策定する。

また、来年度は八王子夢駅伝に参加する予定で、こちらについても予算をつけたい。

12 市民無料相談事業（業務管理部）

本年度は概ね、予算通りで収まる。来年度は日野市総合相談がなくなる。また、協力部員を一名追加したいことから、それらを踏まえた予算となる。

14 実務応答者事業（業務管理部）

例年通りの予算規模で策定。

17、18 支部広報事業及び行政書士制度広報月間事業（広報部）

昨年同様の予算規模を考えている。広報グッズについての予算を計上して策定。

広報部主催の相談会実施については、次年度以降の理事において検討されたい。

来年度については、含まれていない。

19 暴力団等対策事業（暴力団等排除対策委員会）

本年度については、2カ所の警察署から招待がなかったが、引き続きすべての警察署から招待される前提で、予算を策定する。

20 法教育事業（法教育特別委員会）

特に目立った実績なしではあるが、来年度以降、活動が活発化することを期待して、例年通りの規模で策定。

21 空き家対策事業（空き家対策特別委員会）

東京会と連動しての活動となる。例年通りの規模で予算策定。

22 災害時対策事業（災害時対応等特別委員会）

広報月間のときに、併せて官庁訪問を行うため、支出が予想を下回った。来年度については、自治体で行う防災訓練への参加を増やしたいため、それをふまえた予算策定を行う。

令和6年度収支計算書及び令和7年度収支予算書について

会計部の西田副支部長より、令和6年度の決算はほぼ、予算内で収まっているとの報告があった。慶弔費については、年々増加の傾向が強まっており、また、会員の退会、死亡の状況については、支部において把握することは困難であることから、将来的には、申告制を導入する方向で検討して欲しいとの意見が述べられた。

また、会計部の会計事務の負担は相当大きいものとなっており、来年度以降、会計書類の作成に対し、部会日当相当額を支払う方向で、令和7年度の収支予算書を作成した旨の報告があった。

令和6年度 資産負債内訳書について

3月31日まで確定していない収支があることから、決算とともに資産負債内訳についても数字に変動があり得ることの説明があった。4月1日確定した内容で書面決議を予定。その後監査を行い、定時総会において報告。

本山相談役より、質疑。

会計担当の日当について、収支予算書に書き込むかたちで提案されているが、議題にあげて、理事全員に周知した上で、承認を取るべきではないのか。

本質疑に対し、佐々木副支部長より、正副支部長会において、会計担当の事務負担に配慮し、会議日当を支払うことについて、話し合いが行われ、今回の収支予算書の作成に至ったことの説明がされた。

その上で、改めて会計担当の事務負担に対し、何かしらの対価を支払うことについて、審議され、理事会において承認された。

なお、中塚支部長始め、数人の理事から、会計処理は事務処理の結果を求められる仕事であるから、会議日当よりは、事務処理費に計上するのが相当ではないかとの意見が出され、事務処理費に3万円を計上、日当交通費は例年通りに戻し、事務処理費が増額された理由については、定時総会にて会員に説明することとなった。

長岡理事より、質疑。

ネームプレート予算については、計上しているか？例年と予算額が変わっていないように思う。

これに対し、箕輪理事から、ネームプレートは会員が実費負担をするので、特に予算計上はしていないとの説明がなされた。

また、岡本副支部長より、毎年理事会で負担額を決める、ある程度丸めた数字にせざるを得ないことから、差額は支部の雑収入になる旨の説明がされた。

長岡理事より、質疑。

厚生部の旅行に関する予算は、日帰りを想定しているのか、宿泊つきを想定しているのか？

一柳理事より、いずれにも対応できるように予算組みをしているとの回答があった。

以上の説明、審議を経て、収支計算書、収支予算書、資産負債内訳書について、異議なく承認された。

8 政治連盟からの報告事項

特になし。

9 ヒルフェ八王子地区からの報告事項

特になし。

10 その他

特になし。

中塚支部長より、以上を持って本日の議案審議事項が終了したことが述べられ、閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和7年 3 月 15 日

支 部 長

中塚良二



議事録署名人

一柳 仁志



議事録署名人

馬場猛寿



議事録作成者 上條 友美子